

発行日	令和3年4月30日
発行元	災害対策課
所属長	課長 森本 仁信
電話	06-6489-6165

# 防災対策情報便



令和3年4月号

## 1 緊急事態宣言が発令されました。

政府による緊急事態宣言が発令され、令和3年4月25日から5月11日までの間、尼崎市を含む兵庫県全域が緊急事態措置実施区域に指定されました。本市においても新規感染者の急増により、医療体制は危機的な状況にあります。

これ以上の感染拡大を防ぐため、緊急事態措置期間中は、日中も含めた不要不急の外出を避けるなど、市民、事業者の皆さまには、感染防止対策の取組に一層のご理解、ご協力をお願いします。

## 市民の皆さまへのお願い

### 外出の自粛

- 生活維持に必要な場合を除き、**みだりに外出せず自宅で過ごしてください。**
- 大阪、東京など**県境を越えた感染拡大地域や近接県等との往来・規制を自粛**してください。
- 酒類又はカラオケ設備を提供している飲食店等や、時短要請時間外に営業している飲食店等には、**出入りしないでください。**飲食店等への**酒類の持ち込みも止めてください。**
- **催物やイベントへの参加を自粛**してください。

### 家庭等での感染対策の徹底

- 家庭において「**ウイルスを家庭に持ち込まない**」「**ウイルスを家庭内に広げない**」「**ウイルスを家庭外に広げない**」行動をしてください。
- 学校や施設等において、「**マスクの着用**」「**手洗い・手指消毒**」「**人と人との距離の確保**」「**換気**」など、基本的な感染対策を徹底してください。

### 若い方々のリスクの高い行動の自粛

- **会食などリスクの高い場面を避けてください。**
- **路上や公園等での飲酒などの危険な行動はやめてください。**

不要不急の外出は控えましょう

**緊急事態宣言**

▲ 感染拡大地域との往来・帰省を自粛してください。  
 ▲ 酒類又はカラオケ設備を提供している飲食店等や時短要請時間外に営業している飲食店には出入りしないでください。  
 ▲ 路上や公園等における集団での飲酒などはやめてください。  
 【緊急事態措置コールセンター】 TEL: 078-362-9921  
尼崎市新型コロナウイルス感染症対策本部 TEL: 06-6489-6165 FAX: 06-6489-6166

## 2 緊急事態措置実施区域の指定に伴い、街頭啓発を実施しています。



尼崎市では、4月25日より、「緊急事態措置実施区域」の指定に伴い、兵庫県と連携し、阪神尼崎駅北側中央公園内にて通行人へマスクを配付するとともに、大型連休期間中を含む、不要不急の外出自粛・感染防止の徹底等の呼び掛けを行っています。

### ● 実施日

- (1) 4月25日(日) 午前10時～午前11時
- (2) 4月30日(金) 午前7時30分～午前8時30分
- (3) 5月3日(月・祝) 午前10時～午前11時



## 3 園田東生涯学習プラザを指定避難場所・津波等一時避難場所に指定しました。

尼崎市では、令和3年4月より、園田東生涯学習プラザを指定避難場所および津波等一時避難場所に指定しました。この機会に、お近くの避難場所を確認しておきましょう。

### ●園田東生涯学習プラザ (食満5丁目8番46号)



#### ! 防災メモ

#### ●指定避難場所って？

小学校や中学校など、災害により住まいを失った場合などに避難する場所です。

#### ●津波等一時避難場所って？

津波や洪水が発生した場合に一時的に避難できる3階以上の建物です。

## 4 宮城県気仙沼市への派遣職員から派遣報告が届きました。



東日本大震災からの復興に向けた土地区画整理事業のため、令和2年4月1日から令和3年3月31日まで、2名の尼崎市職員を気仙沼市に派遣しました。

令和2年度に気仙沼市で事業に従事した職員が活動を報告します。

復興土地区画整理事業の公共工事とは？…被災した土地を整備し、住宅や道路等の都市機能を再建します。

宅地基礎・  
既存埋設物撤去

住宅の基礎や  
既存の水道管など  
を撤去します

地盤改良工

基礎地盤を  
強固にします

盛土工

かさ上げ、  
盛土をします

インフラ整備工

上下水道、  
ガス管等を  
整備します

道路整備・  
街築工

歩道や道路を  
整備します

# 気仙沼市 派遣報告 1



藤田 隆充 技術職（土木）

建設部 都市計画課 土地区画整理室  
（尼崎市市街地整備課から1年間派遣）

## 気仙沼市での仕事内容

私は、主に、内湾（魚町・南町）地区被災市街地復興土地区画整理事業に工事担当として従事してきました。

内湾地区事業の概要は面積約11.3ha、道路整備L=1,404m、公園緑地整備7か所A=3,830㎡、総事業費約140億円。土地区画整理事業によりウォーターフロントの商業集積地として賑わいの再生を図るとともに、宅地の地盤嵩上げや道路・公園等の整備により、良好な市街地環境の形成と保全を図る事業です。

平成26年度より事業着手し、令和2年度には換地処分が完了、道路、公園などの整備が概ね完成し、残る道路1路線と公園3か所が令和3年度に完成予定です。



## 大変だったこと

在任中に苦労したのは、令和2年度は、宮城県による防潮堤工事ほかガス、水道、光ケーブル等工事も完成を目指して工事が集中しており、かなりシビアな施工管理が求められた点で、毎週の全体工程会議の後にさらに個別に会議を行い、施工時期を細かく調整して工事を進めました。

2019年5月12日



2020年12月10日



## 派遣を通じて

震災から10年が経ち、インフラ整備は概ね完了しつつあり、次なる課題は観光客の集客や定住転入者の増加などに移っていますが、気仙沼市役所全体が一丸となって取り組んでおられる姿が印象的でした。

最後に、5月17日から気仙沼市を舞台にしたNHK朝の連続テレビ小説「おかえりモネ」が放送されます。気仙沼ってどんなところ？と、気になる方はぜひともご覧ください。

## 気仙沼市 派遣報告 2



馬場 優樹 技術職（土木）

ガス水道部 施設整備課 復興推進整備係  
（尼崎市水道部工務課から2年間派遣）

### 気仙沼市での仕事内容

私は、主に、津波により被害を受けた箇所の災害復旧事業の工事担当として従事してきました。

上水道の災害復旧事業では津波浸水区域に基づき32地区に区分けされており、主な担当エリアは気仙沼西地区で、魚町・南町地区の被災市街地復興土地地区画整理事業や本町宮口下線、南町魚市場線の都市道路整備事業に伴う配水管の布設替工事の現場を担当していました。



### 大変だったこと

工事の内容としては、土地地区画整理事業、都市道路整備事業に合わせて進捗に影響がないように配水管を布設替するのですが、多種多様な業種（県、市、下水、ガス、電力、NTT等）が錯綜して工程調整がうまくいかなかったり、盛土嵩上げに伴い既設水道管が漏水したり、他業種の工事に支障となる既設水道管の仮移設をしたり、既にある施設に影響がないように仮給水をしたりと事業が進む中でいろいろな制約があることで問題が発生し、各事業者と工程調整や現場立会を綿密に行い協力して課題を解決してきました。災害復旧事業を通して関係機関との連携がいかに重要であるかを再認識しました。

いろいろと課題も多く、予定通りに事業が進んだわけではありませんが、自分が担当した2年間で区画や道路が整理されて、施設や民家が建築されて変わっていく町を見ることができ、事業の進捗が実感できました。



### 派遣を通じて

この2年間の派遣において、気仙沼市の職員や地元の方々から仕事や生活の面でもいろいろとお世話になりました。また、他都市からの派遣の方々との交流は、なかなか経験できないことであり、とても勉強になる2年間となりました。復興支援で繋がったこの方々との縁は今後も大事にしていこうと思います。

震災復興事業は令和2年度の完了を目指していましたが、一部工事が残り、完成を見ることなく尼崎市へ帰ることとなりましたが、一日も早く被災された方々が自分の土地に戻って活気ある町になることを願っております。また、気仙沼市で学んだことや人との繋がりを大切に、今後に生かしていきたいと思っています。